

		GlancePlus/Glance+Pak   *1 *2	
		12.2x	12.1x
Linux			
Vmware vCenter Server	全version *3	○ *4	○ *4
KVM (RHEL)	全version *3	○	○
KVM (OracleLinux)	全version *3	○	
Vmware ESX/ESXi	全version *3	○	○

- \*1 : 仮想化環境上で動作させるOSは、Glance／OVPAが動作プラットフォームとしてサポートするOS、かつ、Guest OS(Guest Domain)として導入可能なOSをご利用願います。  
また、Glance／OVPAには最新パッチの適用をお願いします（一部、パッチによりサポートされる環境があるため）
- \*2 : Guest OS（Guest Domain）上での動作がサポートされます。
- \*3 : (\*1、\*2)を前提として、ハイパーバイザ層のバージョンには依存しません。
- \*4 : GlancePlus/Perf.Agentを含んだVMイメージをV2Vによって複製する場合は、-defer\_configure オプションをつけて当該製品をインストールしてください。  
（非active状態でインストールされます。VMを複製した後、/opt/OV/bin/OpC/install/oainstall.sh -a -configure を実行してActive化してください）  
また、vMotion、VMバックアップがサポートされます。VMバックアップについては、バックアップ時とリストア時でHWやVMの環境(リソース状況など)に差分がないようにしてください。